野菜の生育状況及び価格見通し(令和元年10月)について

農林水産省は、東京都中央卸売市場に出荷される野菜の生育状況及び価格見通し(令和元年10月)について、主産地等から聞き取りを行いましたので、その結果を公表します。

1. 概要

近年、天候不順により野菜の価格変動が大きくなっている中で、野菜の生育状況や価格の見通しを情報発信するため、平成23年より、主産地、卸売会社、中間事業者等から聞き取りを行い、その結果を農林水産省ホームページに掲載しています。

今般、令和元年10月の野菜の生育状況及び価格見通しの聞き取り結果を次のとおり公表します。 なお、聞き取りを行った14品目の野菜の生育状況は、東京都中央卸売市場外において流通するも のについても、同様の傾向です。

また、これまでの公表資料は、次のURLページで公開しております。

http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/

2. 現在の生育状況

(総論)

品目	現在の生育状況
根菜類 (だいこん及びにんじん)	だいこんは、北海道及び青森県において、生育が平年並みであるが、 後続産地の千葉県において、台風第15号の強風による被害が発生。 にんじんは、平年並み。
葉茎菜類 (はくさい、キャベツ等)	はくさい、ねぎ及びレタスは、平年並み。 キャベツは、生育期間を通じて天候が良好に推移したため、生育が良 好。 ほうれんそうは、平年並みであるが、茨城県の一部産地において、台 風第15号の強風による被害が発生。
果菜類 (きゅうり、なす等)	きゅうり及びピーマンは、平年並み。 なすは、概ね平年並み。一部産地では、気温変動が大きかったことにより、花数が少ない傾向。 トマトは、北海道及び東北産地において、生育が概ね平年並みであるが、千葉県及び茨城県の一部産地において、夏の高温による生育低下や、台風第15号によるハウス損壊等の被害が発生。
土物類 (ばれいしょ、さといも 及びたまねぎ)	平年並み。

3.今後の生育、出荷及び価格見通し

(各論)

品目	主産地 ()書きは平 成30年 10月の入荷 シェア	今後の生育及び出荷見通し	平均	見通し i近5か年)比) 10月後半
だいこん	千葉(14%)	・ <u>北海道及び青森県</u> において、 <u>生育は平年並み</u> であり、後続の産地である <u>千葉県</u> において、 <u>台風第15号の強風により被害</u> が発生したが、 <u>播き直し</u> を行い、 <u>出荷開始に間に合う</u> ことが見込まれるため、 <u>10月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
にんじん	北海道(89%)	・ <u>北海道</u> において、 <u>生育が平年並み</u> であるため、 <u>10月</u> の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。		平年並み で推移
はくさい	長野(74%) 茨城(12%)	・ <u>長野県</u> 及び後続の産地である <u>茨城県</u> において、 <u>生育</u> <u>が平年並み</u> であるため、 <u>10月の出荷数量、価格ともに平</u> <u>年並みで推移</u> する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
キャベツ	群馬(60%) 千葉(11%) 茨城(10%)	・ 出荷終盤となる <u>群馬県</u> において、生育期間を通じて 天候が良好に推移したことから、 <u>生育が良好</u> 。 ・ 後続の産地である <u>千葉県</u> 及び <u>茨城県</u> において、 <u>生育が平年並み</u> 。 ・ 10月前半の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を 下回る見込みであるが、10月後半は、出荷数量、価格と もに平年並みに戻る見込み。	安値水準 で推移	平年並みに戻る
はつれん	群馬(43%) 茨城(19%) 栃木(17%)	・ <u>群馬県</u> 及び <u>栃木県</u> において、 <u>生育が平年並み</u> であり、 <u>茨城県</u> において、一部産地では台風第15号の強風により被害が発生したものの、 <u>大幅な出荷数量の減少は見込まれない</u> ため、10月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
ねぎ	青森(21%) 秋田(19%) 北海道(16%)	・ 主産地において、 <u>生育が平年並み</u> であるため、 <u>10月</u> の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。		平年並み で推移

レタス	茨城(55%) 長野(31%)	・ 主産地において、 <u>生育が平年並み</u> であるため、 <u>10月</u> の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
きゅうり	埼玉(27%) 群馬(26%) 福島(14%) 茨城(11%)	・ 主産地において、 <u>生育が平年並み</u> であるため、 <u>10月</u> の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
なす	高知(33%) 栃木(22%) 群馬(21%)	・ 主産地において、 <u>生育が概ね平年並み</u> であるため、 10月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込 み。	平年並み で推移	平年並み で推移
トマト	千葉(17%) 茨城(13%) 北海道(12%) 福島(11%) 青森(10%)	・ <u>北海道及び東北産地</u> において、生育が平年並みであるものの、 <u>千葉県</u> 及び <u>茨城県</u> の一部産地において、夏の高温による <u>生育低下</u> に加えて、 <u>台風第15号によるハウス損壊等の被害</u> もあり、 <u>小幅な出荷数量の減少</u> が見込まれるため、 <u>10月前半の出荷数量は平年を下回り</u> 、価格は平年を上回る見込み。 ・ 10月下旬には、後続の産地である <u>熊本県</u> 及び <u>愛知県</u> において、 <u>出荷数量が増加</u> してくる見込みであり、 <u>10月</u> 後半の出荷数量、価格ともに平年並みに戻る見込み。	高値水準 で推移	平年並みに戻る
ピーマン	茨城(61%) 岩手(22%)	・ 主産地において、 <u>生育が平年並み</u> であるため、 <u>10月</u> の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
ばれい しょ	北海道(99%)	・ <u>北海道</u> において、 <u>生育が平年並み</u> であるため、 <u>10月</u> の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
さといも	埼玉(53%) 千葉(22%)	・ 主産地において、 <u>生育が平年並み</u> であるため、 <u>10月</u> の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
たまねぎ	北海道(94%)	・ <u>北海道</u> において、 <u>生育が平年並み</u> であるため、 <u>10月</u> の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並みで推移

注:「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

<添付資料>

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比

【お問合せ先】

生産局園芸作物課

担当者:朝倉、中村、熊谷

代表:03-3502-8111(内線4822) ダイヤルイン:03-3502-5961

FAX: 03-3502-0889

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比

品目	9月2日	3日	5日	6日	7日	9日	10日	12日	13日	14日	17日	18日	19日	20日	21日	24日	25日	26日	27日	28日	30日
ин 🗅	(月)	(火)	(木)	(金)	(土)	(月)	(火)	(木)	(金)	(土)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(月)
だいこん	82%	84%	81%	73%	79%	78%	80%	74%	71%	71%	68%	61%	61%	66%	79%	77%	82%	85%	90%	90%	93%
にんじん	77%	77%	79%	79%	76%	90%	96%	81%	84%	75%	84%	80%	77%	76%	81%	77%	77%	77%	76%	76%	75%
はくさい	99%	107%	105%	114%	112%	108%	101%	83%	78%	75%	68%	70%	70%	70%	83%	83%	83%	85%	88%	92%	91%
キャベツ	99%	98%	99%	98%	102%	105%	108%	87%	87%	89%	82%	75%	76%	75%	79%	79%	72%	72%	72%	71%	75%
ほうれん そう	99%	99%	95%	95%	90%	89%	91%	103%	104%	103%	100%	98%	96%	94%	115%	111%	110%	105%	104%	104%	103%
ねぎ	85%	92%	91%	91%	92%	92%	96%	90%	93%	97%	94%	95%	102%	100%	105%	103%	100%	107%	106%	103%	96%
レタス	74%	84%	81%	81%	80%	81%	89%	86%	87%	85%	82%	85%	83%	84%	97%	92%	84%	75%	73%	71%	68%
きゅうり	116%	112%	105%	110%	111%	97%	86%	83%	80%	82%	80%	78%	78%	80%	86%	82%	83%	85%	85%	84%	82%
なす	89%	88%	90%	92%	91%	93%	94%	85%	88%	88%	96%	99%	102%	108%	123%	125%	114%	116%	116%	110%	102%
トマト	103%	113%	113%	116%	115%	115%	118%	110%	106%	101%	90%	100%	104%	105%	101%	103%	123%	134%	140%	138%	142%
ピーマン	96%	95%	99%	101%	100%	103%	105%	115%	117%	118%	113%	104%	109%	103%	116%	105%	103%	101%	100%	102%	98%
ばれいしょ	83%	86%	85%	86%	88%	83%	77%	88%	83%	88%	84%	84%	88%	86%	96%	81%	86%	81%	83%	76%	79%
さといも	92%	103%	100%	98%	97%	100%	98%	120%	122%	102%	119%	99%	117%	110%	99%	104%	91%	104%	94%	86%	91%
たまねぎ	75%	76%	75%	76%	74%	75%	82%	82%	85%	84%	83%	85%	81%	80%	89%	90%	91%	90%	91%	91%	85%

資料:大臣官房統計部「青果物卸売市場調査日別調査」をもとに作成(東京都中央卸売市場のうち4市場の価格の平年比)。

注1:平年比とは、日別価格と過去5か年の旬別価格の平均値との比である。

^{2:} 平年比が120%以上となっている日を赤セルとした。